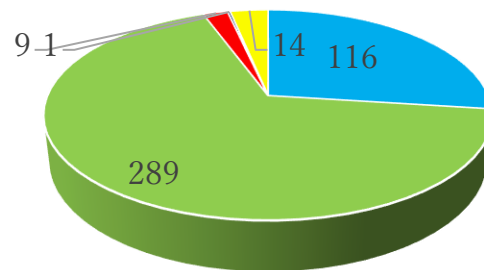


R5年度西中Webアンケートの結果

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和5年4月26日（水）～4月30日（日）
- 3 内容 「今年度の（学校経営の）方針やねらいが理解できたか」
- 4 結果 429人の保護者の方から回答をいただきました。

よく理解できた	116人 (27.0%)
理解できた	289人 (67.4%)
あまり理解できない	9人 (2.1%)
理解できない	1人 (0.2%)
わからない	14人 (3.3%)



- 5 選んだ理由（概要） ※同様の意見、内容をまとめて表現しています。

【評価1 「よく理解できた」 27.0%】

- ◇配布された資料や校長先生の説明が分かりやすかったから。
- ◇校長先生のビジョンがはっきりしており、熱い思いが伝わった。
- ◇コロナ前より良い教育活動を願っている。
- ◇部活動補助や学業補助等できる人が可能な範囲で参加すればいい。
- ◇家庭だけの限られた人間関係では限界があるので、学校での横の繋がりや地域のいろいろな活動をしている人を知り、価値観や視野を広げてほしい。
- ◇前PTA会長の佐藤さんのお話を聞き、子どもたちの中学校生活を親、教師、地域の皆さんで見守り、支え、応援していくことだと理解した。
- ◇「安心して登校し満足して下校する・・・」のフレーズが気に入っている。西中の創意工夫した学校行事の運営にはいつもすごいな、ありがたいなと思っている。
- ◇子どもたちの主体性を活かすために教職員が一丸となり頑張っていく方針が理解できた。
- ◇項目ごとに整理されており、初めて中学校へ子どもを通わす親としては分かりやすい。
- ◇夢の実現の応援、安心して登校させられる学校、ぶれない方針でずっと実現していただいております。

【評価2 「理解できた」 67.4%】

- ◇基本方針に沿って内容が詳しく書かれていた。説明が分かりやすかった。
- ◇生徒のために学校の懸命な取組が理解できた。
- ◇私自身読解力が必要で、自分で考えられる子に育ててほしいと思っており、教育理念などとても共感できた。
- ◇教師、生徒、保護者の信頼関係ができ、外部人材を活用することで生徒一人一人が目標に向かうことができるから。
- ◇入学したばかりで正直実感はありませんが、子どもが毎日楽しいと言っているのも、それで良いと思います。
- ◇地域との連携も大切にし、社会人としての基礎を身に付けさせる取組も行っているため。

◇学力の向上、自他の尊重、心身の健康など課題とすることはあると思いますが、やはり「西中生よかった！」ということが一番大切だと思ったから。

◇人間味溢れるアプローチで子どもたちが個性を発揮し、自己実現できる教育を目指しているため。

◇進路に関する情報を今年度の方針に基づいて定期的に分かりやすい方法で流してくれるといい。

◇何となく理解できるが、周知の仕方をもう少しわかりやすくしていただけると助かる。

【評価3 「あまり理解できない」 2. 1%】

◇どれがねらいか分からない。ほとんど関わっていないので。

【評価4 「理解できない」 0. 2%】

※コメントは書かれていませんでした。

【評価5 「わからない」 3. 3%】

◇見てません。子どもがお手紙をくれません。

◇方針やねらいは理解できるが、いじめ的なことが起きているのを学校が把握しているのか疑問が残るのでわかりません。

◇主体性を求められる風潮は良いと思います。ただ、昔の教育を受けた私にはついていけないところがある。どうしたら主体性が出るのか、子育てにおいても分からないことだらけです。PTAの研修等で主体性を育むセミナー的なのがあったらなと思いました。

6 結びに

今年度最初のWebアンケートとして「今年度の方針やねらいが理解できたか」という質問をさせていただきましたところ、429人（世帯数の83%）の方から回答をいただきました。そのうち94.4%の方が理解できたと答えてくださり安心しております。

一方、24人（5.6%）の方は、理解には至っていなかったり、わからないとのことでした。本校では、学校だよりや各種通信のほか、「まちこみタイムライン」を活用して生徒の学校での様子や学校の方針等をお知らせしております。今後も工夫しながら保護者の皆さまや地域の方々にご理解ご協力をいただけるよう努めて参ります。また、今回のようなWebアンケート等を利用して保護者の皆さまに参画していただきたいと考えております。何卒よろしく願いいたします。

なお、コメントの中にあった「いじめ」については、全校体制で未然防止、早期発見に努めております。提案のあった主体性をテーマとした研修は是非行ってほしいと思っています。その他、進路情報の発信等についても工夫して参ります。

また、「生徒が学校のお手紙を親に見せない（渡さない）」という課題を解消するためにまちこみメール等を活用していますが、そもそも「配布された保護者宛の文書は確実に親に渡す」という基本的な生活習慣を身に付けさせることが大事だと思っていますので、これもまたあれこれ工夫しながら指導して参ります。

今年一年、よろしく願いします。